

出て來ない。乞食が二、三人焚火してゐるのを、夜だから眼鏡かと思つたことはあるさうだが。

だから満洲に行く考へ方を換へさへすれば、即ち満洲を認識し直しさへすれば、開拓民は充分に出来る。

ただ此所に注意せねばならぬのは、我利々々の自己本位では移民は出來ないことである。種時から收穫まで共同してやらねばならぬ。従つて、その心構へを換へ、協同的團體訓練をして行けば我々米穀業者は立派に百姓としてやつて行ける。満洲は我々が行くに相應しい素晴らしいところである。

### 財團法人愛育會の愛育施設利用状況

#### 調査

財團法人愛育會に於ては今後の愛育事業方策樹立の基礎資料を求むることを目的として農山漁村に於ける母性の季節別戸外労働時間状況及び現存愛育施設利用状態の全國的調査を決定、昭和十五年七月その豫備調査を施行したが、豫備調査の施行地域及び調査事項を

掲げれば次の如くである。

#### 豫備調査施行地域

埼玉縣(七月八日より十一日まで)

野本村(農)、堀兼村(農)、金子村(農)、日勝村(農)  
千葉縣(七月八日より十日まで)

小櫃村(農)、七浦村(漁)、西畠村(山)  
神奈川縣(七月二十日及廿五、六日)

成瀬村(農)、青野原村(山)、福浦村(漁)

#### 同調査項目

だ。尤も主都ダブリンだけは例外で女子過剰を示してゐる。

調査項目は次の通りである。

(一) 部落の状況(戸数、世帯数、現住人口、主産業)

(二) 母親及兒童數(三歳以上學齡前幼兒數、三歳以下乳兒數、學齡前乳幼兒を擁する母親數、最近一年間出生數)

(三) 母親の戸外労働時間状況(各月別時間數、労働の主なる種類)

(四) 現存愛育諸施設利用状況(保育所、共同炊事、助産組合、醫師及産婆、保健婦若くは之に類する者)

(五) 將來利用し得べき施設(學校、寺院、神社、公會堂、其他)

尙、右の豫備調査の結果に基き第一次調査として福島、石川、岐阜、千葉、埼玉、神奈川の六縣下全村の調査が行はれる筈である。

### 最近各國の人口情勢

#### 人口漸減を續けるアイルランド (アイルランド共和国)

獨立後第二回目の人口調査(一九三六年)の其の後の詳報によると總人口約二、九六八、四〇〇人、内男一、五二〇、四〇〇人、女一、四四八、〇〇〇人で、男千人に付き女は僅かに九五二人の割合に過ぎない。アイルランドはルクセンブルグ、ブルガリア及歐洲トルコと共に歐洲に於ける稀い男子過剰國の一つであるわけ

